

大管長会からのメッセージ

2018年1月16日

D・トッド・クリストファーソン長老：おはようございます。わたしは十二使徒定員会のD・トッド・クリストファーソン長老です。わたしは教会広報委員会の議長として今朝の集会の司会をするように依頼を受けました。新しい大管長会の召しを発表するこの記念すべき機会に当たり、ソルトレーク神殿から皆さんを歓迎いたします。わたしたちは、この発表を末日聖徒イエス・キリスト教会の会員である皆さんに初めにお伝えすることにいたしました。

先週の金曜日に葬儀が行われたトーマス・S・モンソン大管長のことがいとおしく思い出されます。教会の大管長が亡くなると、大管長会は自動的に解散します。これまで顧問として奉仕していた長老たちは、十二使徒定員会の自らの定位置に戻り、十二使徒定員会は、前任使徒を頭として教会において指導的立場をとります。教会の大管長が亡くなるとすぐに、十二使徒定員会の会員は神殿に集まり、大管長会の再組織を検討します。教会の歴史では、前任使徒が常に教会の大管長の後継者となってきました。この方式を取ることで、地位をめぐる人々の関心を引くような行為や運動を防ぎ、大管長になる人に継続性、十分な成熟、経験、および広範囲にわたる備えをもたらすことができます。ジョン・A・ウィッツォー長老は次のように述べました。「これは懸命な方法です。最も在任期間の長い使徒を教会の頭に置くという方法です。その人物は人々によく知られ、信頼されています。その人自身が教会実務のやり方を心得ています。その職に就くために訓練が必要とされるような、未成熟な人ではありません。」

新しい大管長は二番目に在任期間の長い使徒によって任命され、十二使徒定員会の会員全員が加わり按手が行われます。大管長は神から受ける靈感に導かれて顧問を選び、その後、ほかの使徒とともに顧問を任命します。大管長会の再組織に続いて、二番目に在任期間の長い使徒が十二使徒定員会の会長として任命されます。二番目に在任期間の長い使徒が大管長会に召された場合、次に在任期間の長い使徒が十二使徒定員会会長代理として任命されます。

神殿における今回の特別な集会は、先週の日曜日の朝、断食と祈りをもって開かれました。参加者の一人として、それは心温まる神聖な経験であり、そこで主の御心がはっきりと示され、わたしたちは皆完全に一つとなったことをお伝えします。この経験により、イエス・キリストが御自分の教会に指示を与えておられることを再び確認いたしました。ラッセル・M・ネルソン会長が、2018年1月14日に、末日聖徒イエス・キリスト教会の第17代大管長として任命されたことを今朝皆さんに発表できることをうれしく思います。また、ダリン・H・オークス管長が第一顧問として、ヘンリー・B・アイリング管長が第二顧問として任命されました。M・ラッセル・バラード会長は、十二

使徒定員会会長代理として任命されました。ここで、ラッセル・M・ネルソン大管長からお話しを聞き、そのあとに二人の顧問が続きます。

ラッセル・M・ネルソン大管長：愛する兄弟姉妹の皆さん、今朝皆さんにお話しする機会を謙虚に受け止めています。4日前、わたしたちは偉大な人物であり、神の預言者であったトーマス・S・モンソン大管長に別れを告げました。モンソン大管長の偉大で卓越した生涯を十分に言い表せる言葉はありません。大管長がわたしに教えてくれたことに感謝し、大管長との友情を永遠に大切にしていきたいと思います。今わたしたちは、主イエス・キリストに完全な信仰をもち、将来に目を向けなければなりません。これは主の教会なのです。

D・トッド・クリストファーソン長老が述べたとおり、2日前に生ける使徒全員がソルトレーク神殿の階上の部屋に集まりました。そこで、まず大管長会をすぐに再組織すること、次にわたしが教会の大管長として奉仕することが全会一致で決議されました。この神権時代に預言者ジョセフ・スミスを通して回復されたすべての神権の鍵を持つ兄弟たちが、わたしの頭に手を置き、わたしを大管長に聖任し、任命してくれたときの気持ちは筆舌に尽くし難いものでした。神聖な経験であるとともに、謙遜にへりくだる経験でした。

次に、わたしに与えられた責任は、わたしの顧問として主が備えてくださった人がだれであるかを識別することでした。心から愛する12人の使徒から、どのようにして二人だけを選ぶことができるでしょうか。主がわたしの熱烈な祈りにこたえてくださったことに深く感謝します。ダリン・ハリス・オックス管長とヘンリー・ベニオン・アイリング管長がそれぞれ、第一顧問および第二顧問としてともに奉仕することを快諾してくれました。このことに深く感謝しています。ディーター・F・ワークトドルフ管長は十二使徒定員会に戻り、すでにきわめて適任である、重要な責任を受けています。モンソン大管長の顧問として、すばらしい働きをしたワークトドルフ管長とアイリング管長に敬意を表します。二人はあらゆる面で有能で、献身的で、靈感にあふれています。わたしたちは彼らに深く感謝しています。現在、二人はそれぞれ自分が最も必要とされている場所で、喜んで奉仕をしていただいています。

前任順位2番目の使徒として、オックス管長は十二使徒定員会会長にも就任します。しかし、オックス会長が大管長会に召されたため、教会の秩序に則って、次の前任順位にいるM・ラッセル・バラード会長が十二使徒定員会会長代理として奉仕することになります。大管長会は十二使徒定員会と協力し、主の御心を見定め、主の神聖な業を推し進めるために働きます。

わたしたちは皆さんの祈りに感謝しています。全世界で、わたしたちのために祈りがささげられています。モンソン大管長が亡くなった翌朝、ベンソンという名の4歳の男の子もそのような祈りをささげました。その子の母親がわたしの妻ウェンディーに送った手紙から、一部を引用します。ベンソンはこう祈りました。「天のお父様、トーマス・S・モンソン大管長がまたモンソン姉妹

に会えたので感謝します。新しい預言者に感謝します。新しい預言者でも、勇気を出して、怖がらずにいられるように助けてください。また、健康で強く成長できるように助けてください。神権を持っているので、力を受けられるように助けてください。ぼくたちがいつも良い子でいられるように助けてください。」このような子供たちがいること、そして義にかなった子育てを心がけ、それに真剣に取り組んでいる親の皆さんがいることを神に感謝します。また、重荷を負いながらも喜んで奉仕する親や教師、そして会員一人一人に感謝します。すなわち、皆さん一人一人に心からへりくだり、感謝をお伝えします。

ともに前進するに当たり、主が御自身の教会を厳かな方法で治めておられることについて思いをはせていただきたいと思います。教会の大管長が亡くなったとき、次にだれがその職で奉仕するよう召されるかについて不可解なことは何一つありません。選挙運動をすることもなければ、だれかを応援することもありません。ただ、主御自身が定められた神聖な継承計画に粛々と従うのみです。使徒として奉仕する一日一日は、将来におけるさらなる責任のために学び備える日々です。新任の使徒が前任使徒になるまでには、使徒として数十年の奉仕期間を要します。その間、教会の業の各側面に直接携わって経験を積みます。また、割り当てを受けて地球を何周もするうちに、地上の様々な民族とその歴史、文化、言語に通じるようにもなります。大管長の職の継承方法は、この教会特有のものです。わたしの知るかぎり、ほかに類がありませんが、驚くことではありません。なぜなら、これは主の教会だからです。主は人とは異なる方法で物事をなされます。わたしはこれまで、十二使徒定員会で5人の大管長のもとで奉仕し、それぞれの大管長が啓示を受け、その啓示にこたえるのを目にしてきました。主はいつも御自身の預言者に指示と靈感を与えてこられました。これからもそうされるでしょう。主が舵を取っておられるのです。主の神聖な御名を世界中に証するよう聖任されたわたしたちは、これからも続けて主の御心を知るように努め、それに従っていきます。

さてここで、教会の会員一人一人に申し上げます。聖約の道を歩み続けてください。主と聖約を交わして救い主に従う決意をし、それらの聖約を守るとき、世界中の男性、女性、子供たちのために備えられたあらゆる霊的な祝福と特権を享受する門戸が開かれます。わたしたちは、新たな大管長会として、目標を心に描くことから始めたいと思います。そのために、今日は神殿から皆さんにお話をしています。わたしたちの目標とは、主の宮で力を授けられ、家族として結び固められ、神殿で交わした聖約に忠実であるよう努力することです。そうすることで、神の最も大いなる賜物、すなわち永遠の命の賜物を受けるにふさわしくなることができるからです。神殿の儀式と神殿で交わす聖約は、皆さんの生活そのものや、また皆さんの結婚生活と家族を強め、サタンの攻撃に抵抗する能力を高める鍵です。神殿で礼拝し、そこで先祖のために奉仕することで、皆さんは祝福され、よりいっそうの啓示と平安を受け、聖約の道にとどまるという決意をさらに強めることができます。

現在、聖約の道からそれてしまっている人がいるなら、わたしは心からの希望をもって戻って来るようお招きします。どのような心配事や困難な問題があるとしても、この主の教会には皆さんの居場所があります。今聖約の道に戻るなら、その行動は皆さんだけでなく、これから生まれる何世代もの人々を祝福することになるでしょう。天の御父はその子供たちを愛しておられ、わたしたち一人一人が神のもとに戻って来ることを望んでおられます。これこそ、すなわち、天の家に戻れるようにわたしたち一人一人を助けることこそが、末日聖徒イエス・キリスト教会の壮大な目標なのです。

わたしは皆さんを深く愛しています。その愛は、何十年にもわたり皆さんとお会いし、皆さんとともに礼拝し、皆さんに仕えることで養われた愛です。わたしたちの神聖な務めは、すべての国民、部族、国語の民、民族のもとへ行き、この世界を主の再臨に備える助けをすることです。わたしたちは主が舵を取っておられることを知っているのです、このことを主イエス・キリストを信じる信仰をもって行います。これは主の業であり、主の教会です。わたしたちは主の僕です。わたしは永遠の父なる神と、その御子イエス・キリストにこの身をささげます。わたしは御二方を知っています。御二方を愛しています。御二方と、そして皆さんに、わたしの残りの生涯のすべてをかけて仕えることをお約束します。イエス・キリストの聖なる御名により、アーメン。

ダリン・H・オークス管長：愛する兄弟姉妹の皆さん、わたしは34年近く、十二使徒定員会においてネルソン大管長の隣に座ってきました。わたしはネルソン大管長が主イエス・キリストを愛していること、そして天の御父の救いの計画に対する彼の決意を知っています。人々を愛していること、ネルソン大管長の知恵についても知っています。大管長会においてネルソン大管長の顧問に召されたことを特権と感じています。同様に、わたしが愛し尊敬するヘンリー・B・アイリング管長とともに働けることを特権と感じています。わたしは心の底から、ネルソン大管長の愛に満ち、靈感された指導力に忠誠を示し、支えることを約束します。イエス・キリストに対する証を述べ、主の回復された福音の真理を宣言することにわたしのすべての努力を傾ける機会を喜んでいます。イエス・キリストの御名により、アーメン。

ヘンリー・B・アイリング管長：今日、皆さんにお話しできる機会に感謝しています。教会の歴史において今は大いなる時です。過去の預言者たちは、最良の時はまだ来ていないと語っています。そして、それが真実であることが証明されてきました。この教会を導いておられるのは主なので、預言者の語ったとおりになってきたのです。主はこの世のすべての御父の子供たちを見守っておられ、主の僕たちをふさわしくし、召されて、神の子供たちが天の家におられる神のもとに来るように招いておられます。ジョセフ・スミスは、この神権時代の最初の預言者でした。その当時、ジョセフ・スミスは、一つの場所、一つの建物で、教会のすべての会員に話をすることができました。その数年後、世界中の国々に忠実な会員が誕生しました。今日、ネルソン大管長は、何千という建物の中で礼拝する大勢の会員に向けて話をしています。会員の数が増え、様々な国、部族、国

語の民、民族に広がっているのは、目に見える奇跡です。しかし、さらに大いなる奇跡、そしてこれから加速するのは、イエス・キリストに対する信仰の成長です。主は、その成長の中で導くようネルソン大管長を備えられ選ばれました。ネルソン大管長は主を知り、愛しています。その成長は、わたしたち一人一人が祈り、働き、生活の中で聖霊を伴侶として生きることにより起こります。わたしたちが聖餐式や聖なる神殿で交わす聖約を新たにして覚えるときに祝福が与えられ、わたしたちとともに御霊があるという約束を受けています。

ネルソン大管長やオックス管長と接するときにはいつでも、救い主を思い起こし、神聖な聖約を守り、聖霊の影響を受けて喜びを見いだすわたしの能力が増し加えられました。わたしの人生においてそのような祝福が増し加わることに感謝しています。救い主とその贖罪により、そのような賜物が可能になることを証します。これは主のまことの教会です。ネルソン大管長は、主の大管長として、神権のすべての鍵を保有し行使するように神から召されました。この神権の鍵は、ジョセフ・スミスからまことの預言者の系譜を通してネルソン大管長に与えられたものです。わたしたちはイエス・キリストの福音を生活に取り入れることにより、愛においてさらにいっそう一つになろうとしています。主と主の生ける預言者を愛しています。教会の歴史において、今は大いなるときです。そうです。主に対する信仰と主の教会があるので、最良のときはこれから来るのです。イエス・キリストの聖なる御名により、アーメン。

D・トッド・クリストファーソン長老：兄弟の皆さん、ありがとうございます。わたしたちは大管長会を愛し、支持しています。山間標準時の午前 10 時に始まる大管長会の記者会見に、この発表を視聴したすべての人がこれと同じチャンネルで視聴されるようにお招きします。ここで、この会を閉じるにあたり、この歴史的な発表に参加してくださったすべての人に感謝の意を表します。ありがとうございます。

THE CHURCH OF
JESUS CHRIST
OF LATTER-DAY SAINTS

©2018 by Intellectual Reserve, Inc. All rights reserved.